

業務名(業務コード)		輸入申告事項登録 (IDA)												条件(海上)												条件(航空)												入力がない場合の 確認項目 (数字は優先順 位)		コード	入力条件/形式		
項目	項目名	ID	属性	種1	種2	申告等種別 C/F	申告等種別 H/N	申告等種別 L/P	申告等種別 S/M/A/G	申告等種別 K/D/U/L/B/E	申告等種別 R	申告等種別 C/F	申告等種別 Y	申告等種別 H/N	申告等種別 L/P	申告等種別 S/M/A/G	申告等種別 K/D/U/L/B/E	申告等種別 R	申告等種別 C/F	申告等種別 Y	申告等種別 H/N	申告等種別 L/P	申告等種別 S/M/A/G	申告等種別 K/D/U/L/B/E	申告等種別 R	申告等種別 C/F	申告等種別 Y	申告等種別 H/N	申告等種別 L/P	申告等種別 S/M/A/G	申告等種別 K/D/U/L/B/E	申告等種別 R											
37	検査立会書	TTC	an	5																																	利用者コード	(1) 検査の立会を要する場合に、当該検査の立会者を入力 (2) 税関利用者は指定不可					
38	B/L番号/AWB番号	BL	an	35	5																																輸入貨物情報DB (繰返し2回目的あり)	(1) 海上の場合 ① 5桁以上であること ② 1申告する場合は、仕分けの欄B/L番号を入力 ③ カンマ入力がないこと ④ 通関手変更履歴コード欄に以下の保税地域コードの入力がある場合は、複数B/L番号の入力不可 ・本邦・ふもに係る保税地域コード ・別部前輸入申告扱いに係る保税地域コード ・貨物到着前輸入申告扱いに係る保税地域コード (2) 航空の場合 ① 繰返し2回目にAWB (HAWB) 番号を入力 ② 繰返し2回目にMAWB番号を入力 ③ 繰返し3回目以降は、入力不可 ④ 2桁以下であること					
39	貨物個数	NO	n	8																																	輸入貨物情報DB	(1) 小数点以下は入力不可 ① 欄で決明できない場合は便宜「1」を入力 (2) 申告等種別が「C」、「F」、「Y」、「H」、「N」、「J」、「P」、「S」、「M」、「A」または「G」である場合で、以下のいずれかを満たす場合は、必須入力 ① 最初輸入等承認年月日欄に入力がある ② 郵便物である旨の入力がある					
40	数量単位コード	NOT	an	3																																	数量単位コード (UN/ECE勧告第21号・英字)	(1) 航空の場合、「TNE」の入力不可 (2) 申告等種別が「C」、「F」、「Y」、「H」、「N」、「J」、「P」、「S」、「M」、「A」または「G」である場合で、以下のいずれかを満たす場合は、必須入力 ① 最初輸入等承認年月日欄に入力がある ② 郵便物である旨の入力がある					
41	貨物重量(グロス)	GM	n	10																																	輸入貨物情報DB	(1) 海上の場合、整数部6桁まで、小数点以下第3位まで入力 (2) 航空の場合、小数点以下第1位まで入力可 (3) 申告等種別が「C」、「F」、「Y」、「H」、「N」、「J」、「P」、「S」、「M」、「A」または「G」である場合で、以下のいずれかを満たす場合は、必須入力 ① 最初輸入等承認年月日欄に入力がある ② 郵便物である旨の入力がある					
42	数量単位コード(グロス)	GMT	an	3																																	数量単位コード (UN/ECE勧告第20号・英字)	(1) 航空の場合、「TNE」の入力不可 (2) 申告等種別が「C」、「F」、「Y」、「H」、「N」、「J」、「P」、「S」、「M」、「A」または「G」である場合で、以下のいずれかを満たす場合は、必須入力 ① 最初輸入等承認年月日欄に入力がある ② 郵便物である旨の入力がある					
43	記号番号	MRK	an	140																																		輸入貨物情報DB	申告等種別が「S」、「M」、「A」または「G」である場合で、最初輸入等承認年月日欄に入力がある場合は、必須入力				
44	積載船舶コード	VSC	an	9																																			輸入貨物情報DB	海上の場合、以下のとおりであること。 ① 積載船舶DBに登録されている積載船舶コードが「09999」の場合は、必須入力 ② 申告等種別が「S」、「M」、「A」または「G」である場合で、最初輸入等承認年月日欄に入力がある場合は、必須入力 ③ 貨物到着前輸入申告扱いの場合で、仮積載貨物の場合は必須入力			
45	積載船(機)名	VSN	an	35																																			①船舶DB ②貨物情報DB	(1) 海上の場合 ① システムから補充されない場合に入力 ② システムから補充される積載船(機)名が、申告すべき船(機)名と異なる場合に入力 ③ 貨物到着前輸入申告扱いの場合で、仮積載貨物の場合は必須入力 (2) 航空の場合 航空会社コード(2桁)、フライトナンバー(4桁)、スラッシュ(1桁)、日付(DOMMM)の体系で入力すること なお、最初輸入等承認年月日が入力されている場合は、うり年以外でも日付(DOMMM)に「29 FEB」の入力を可能とする (例) A B C D D 1 / 0 1 J A N			
46	入港年月日	ARR	n	8																																			輸入貨物情報DB	海上の場合、貨物到着前輸入申告扱いの場合で、仮積載貨物の場合は必須入力			
47	船(級)卸港コード	DST	an	3																																			国連LOCODE (国名2桁を除く)	(1) 申告等種別が「C」、「F」、「Y」、「H」、「N」、「J」、「P」、「S」、「M」、「A」または「G」である場合で、以下のいずれかを満たす場合は、必須入力 ① 最初輸入等承認年月日欄に入力がある ② 郵便物である旨の入力がある (2) 海上の場合、貨物到着前輸入申告扱いの場合で、仮積載貨物の場合は必須入力			
48	積出地コード	PSC	an	5																																			国連LOCODE	(1) 国名コード「JP」及び「ZY」は入力不可 (2) 申告等種別が「C」、「F」、「Y」、「H」、「N」、「J」、「P」、「S」、「M」、「A」または「G」である場合で、以下のいずれかを満たす場合は、必須入力 ① 最初輸入等承認年月日欄に入力がある ② 郵便物である旨の入力がある			
49	積出地名	PSN	an	20																																			国連LOCODE (積出地コード)	(1) コード化されていない積出地の場合に、積出地を入力 (2) 申告等種別が「C」、「F」、「Y」、「H」、「N」、「J」、「P」、「S」、「M」、「A」または「G」である場合で、以下のいずれかを満たす場合は、システムから補充されないこと ① 最初輸入等承認年月日欄に入力がある ② 郵便物である旨の入力がある			
50	貿易形態別符号	BOK	an	3																																			貿易形態別符号	(1) 積載船名を要する貨物の場合に入力 (2) 申告等種別「G」の場合は、入力不可			
51	コンテナ扱い本数	COO	n	3																																			輸入貨物情報DB	(1) コンテナ扱いで通関する場合に入力 (2) コンテナ扱いで通関する場合で、システムで補充される場合は入力しない (3) コンテナ扱いで通関しない場合は、「0」を入力(システムで補充しない)			
52	戻税申告識別	RTD	an	1																																				戻税率法第19条の3(輸入時と同一状態で再輸出される場合の戻し税)に係る申告を行う場合に「X」を入力			
53	輸入貿易管理令第3条等識別	BU	an	1																																					輸入貿易管理令第3条に係る公表を行う場合に該当する場合に、その旨をコードで入力 W: ワシントン条約付属書1〜3に該当する輸入許可書または各種証明書等取得している場合 C: 公表を行う告示コード(通関税確認項目)の規定により税関に提出すべき書類がある場合で、写しによる提出が認められているもの T: 公表を行う告示コード(通関税確認項目)の規定により税関に提出すべき書類がある場合で、W及びC以外のもの G: 公表を行う告示コード(三Bを除く)の規定により税関に提出すべき書類がある場合で、W以外のもの K: その他、公表を行う告示に係る証明書等税関に提出する場合 U: 輸入貿易管理令第3条第20項に該当するため、税関に提出する届出書(輸入申告書)に輸入税関が発行したユネスコグリーン記帳証明書を提出する場合 O: その他		
54	輸入承認証添付識別	IL	an	1																																						(1) 輸入承認証を添付する旨をコードで入力 F: 輸入承認証(無効) I: 輸入承認証(有効) または無効及び有効が両方がある場合 (2) 申告等種別が「H」または「N」の場合で、品目コードが併せて入力されている場合は、入力不可	
55	内容点検等結果	IM	an	1																																						内容点検または書類確認をした場合に、その旨をコードで入力 A: 異常なし B: 異常あり C: 確認済	
56	税関検査用符号	CI	an	5																																						税関が指示した場合に、指定されたコードを入力	
57	他法令コード	OL	an	2	5																																					(1) 戻税率法第70条関係の許可承認書等添付する場合または他法令手続の証明システムにより行う場合は、他法令コードで入力 (2) 同一コードの重複がないこと	
58	共通管理番号	KNO	an	10																																							(1) 当該輸入申告書に係る他法令手続が既に完了し、共通管理番号を取得している場合であり、その他法令手続の証明システムにより行う場合に入力 (2) 複数のB/L番号が入力されている場合は、入力不可
59	食品衛生証明識別	FO	an	1																																							(1) 食品衛生法に係る他法令手続の証明システムにより行う場合に、その旨をコードで入力 (2) 複数のB/L番号が入力されている場合は、入力不可 Y: 他法令手続の証明システムにより行う場合(1層目の場合) Z: 他法令手続の証明システムにより行う場合(2〜9層目の場合) N: 他法令手続の証明システムにより行う旨を取消する場合
60	植物防疫証明識別	PL	an	1																																							(1) 植物防疫法に係る他法令手続の証明システムにより行う場合に、その旨をコードで入力 (2) 複数のB/L番号が入力されている場合は、入力不可 Y: 他法令手続の証明システムにより行う場合(1申請の場合) Z: 他法令手続の証明システムにより行う場合(2〜9申請の場合) N: 他法令手続の証明システムにより行う旨を取消する場合

業務名(業務コード)		輸入申告事項登録(1DA)										入力がない場合の補完項目(数字は優先順位)		条件(納定)										入力がない場合の補完項目(数字は優先順位)		コード	入力条件/形式											
項目	項目名	10	属性	桁	種	2	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	申告等種別	
							C/F	H/N	L/P	S/M/A/G	K/D/U/L/B/E	R																										
61	動物検疫証明	AN	an	1			C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	(1)以下の輸出申告手続の証明をシステムにより行う場合に、その旨をコードで入力 ①家畜伝染病予防法 ②狂犬病予防法 ③感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 (2)複数のB/L番号が入力されている場合は、入力不可 Y：他国手続の証明をシステムにより行う場合(1申請のみの場合) 2~9：他国手続の証明をシステムにより行う場合(2~9申請の場合) N：他国手続の証明をシステムにより行う旨を取消する場合
62	輸入承認証等別	S_	an	4	10		C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	輸入承認証等別 (1)申告等種別が「H」、「N」、「J」、「P」または「R」の場合は、「HKAT(包括審査扱い受取番号)」の入力不可 (2)申告等種別が「H」または「N」の場合は、品目コードが6桁で入力されている場合は、以下のコードの入力不可 ①「輸入承認証番号」に係るコード ②「事前承認番号」に係るコード (3)申告等種別が「S」、「M」、「A」、「G」の場合は、「KANS(関税相当証明番号(システム))」の入力不可 (4)「GENS」を入力する場合は、2欄を1単位として2欄連続で「GENS」を入力する
63	輸入承認証番号等	N_	an	20	*		M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	①「輸入承認証番号」に係るコード ②「事前承認番号」に係るコード ③「GENS(2桁目)」：「C/O番号」 ④「C/O番号」または「C/O番号」が20桁を超える場合は、「所在地証明書情報内容照会(1OV)」または「C/O番号を照会内容照会(1OV)」(電子伝送地証明書(N-C/O番号)で入力する	
64	インボイス識別	IV1	an	1			M	C	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	A：インボイス B：インボイスに代わる書類 C：電子インボイス(NACCS/仕分情報あり) D：電子インボイス(NACCS/仕分情報なし)
65	電子インボイス受付番号	IV2	an	10			C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	(1)インボイス識別に「C」または「D」が入力された場合は、電子インボイス受付番号を必須入力 (2)インボイス識別に「C」または「D」以外が入力された場合は、入力不可	
66	インボイス番号	IV3	an	35			C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C		
67	インボイス価格区分コード	IP1	an	1			C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	インボイス価格(インボイスに代わる書類による価格を含む。以下同様)の条件をコードで入力 A：有償貨物についてのインボイス価格 B：無償貨物についてのインボイス価格 C：有償貨物についてのインボイス価格に、無償についての価格を加えた価格 D：上記以外の価格	
68	インボイス価格条件コード	IP2	an	3			M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	価格条件コード	
69	インボイス通貨コード	IP3	an	3			M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	通貨コード(1S 04217・英字)	
70	インボイス価格	IP4	n	18			M	X	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	(1)通貨コードが「JPY」以外の場合は、小数点以下第2位まで入力可 (2)通貨コードが「JPY」の場合は、小数点以下は入力不可	
71	運賃区分コード	FR1	an	1			C	X	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	(1)関税法第4条の6(関税定率法施行令第1条の13第2項第6号に掲げる運賃貨物)に基づく場合に該当するコードの入力がある場合は、インボイス価格条件コード欄にFOB価格に対応するコードの入力があること (2)申告等種別コードが「Y」の場合は「C」は入力不可 A：B/L/AWB(HAWB)上の運賃金額(チャージコレクト) B：B/L/AWB(HAWB)上の運賃の一部で、インボイス価格に該当する分の運賃 C：内取分の運賃(内取運賃で手作業により算出した運賃) E：インボイス等上の運賃より実際の運賃が上まわっている場合の価格差額 関税法第4条の6(航空運賃貨物に係る課税価格の決定の特例)に基づき 「F」から「H」及び「J」から「N」、「E」については、運賃及び保険料を自動計算 「I」から「L」及び「O」から「R」については、運賃表等に基づき運賃及び保険料を入力 1：F：関税法第4条の6(1)3第2項第1号に掲げる船舶等 2：G：関税法第4条の6に掲げる無償の見本 3：H：関税法第4条の6(1)3第2項第2号に掲げるコース貨物 4：J：関税法第4条の6に掲げる災害救助用の物品等 5：K：関税法第4条の6(1)3第2項第3号に掲げる航空機用品等 6：L：関税法第4条の6(1)3第2項第4号に掲げる乗客等 7：M：関税法第4条の6(1)3第2項第5号に掲げる別送品等 8：関税法第4条の6(1)3第2項第6号に掲げる運賃貨物 9：N：関税法第4条の6(1)3第2項第7号に掲げる積荷または取替貨物	
72	運賃通貨コード	FR2	an	3			C	X	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	通貨コード(1S 04217・英字)	
73	運賃	FR3	n	16			M	X	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	(1)運賃区分コード欄に「A」、「B」、「C」、「E」、「F」、「G」、「H」、「J」、「K」、「L」、「M」、「N」が入力された場合は、必須入力 (2)運賃区分コード欄に「I」、「2」、「3」、「4」、「5」、「6」、「7」、「8」、「9」が入力された場合は、任意入力 (3)通貨コードが「JPY」以外の場合は、小数点以下第2位まで入力可 (4)通貨コードが「JPY」の場合は、小数点以下は入力不可	
74	保険区分コード	IM1	an	1			C	X	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	インボイス価格条件にC&I価格またはC1F価格が入力された場合は入力不可 A：個別の保険 B：包括保険 C：保険詳細不明(保険料を自動計算) D：無償 E：保険詳細不明(運賃表等に基づき保険料を入力)	
75	保険通貨コード	IM2	an	3			C	X	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	通貨コード(1S 04217・英字)	
76	保険金額	IM3	n	14			M	X	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	M	(1)保険区分に個別保険を入力した場合に、保険料を入力 (2)通貨コードが「JPY」以外の場合は、小数点以下第2位まで入力可 (3)通貨コードが「JPY」の場合は、小数点以下は入力不可	
77	包括保険番号	IM4	an	8			C	X	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	保険区分に包括保険を入力した場合に、包括保険番号を入力 なお、包括保険番号に該当する場合は(保険料が品名により決められている場合は)、包括保険番号に該当する入力	
78	評価区分コード	VO1	an	1			C	X	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	(1)評価すべき事項がある場合に、評価する条件をコードで入力 (2)申告貨物のすべてに包括評価申告を適用する場合は、入力不可 O：評価申告のないもの S：申告貨物の一部に包括評価申告を適用または複数の包括評価申告を適用するもの 6：個別評価申告を適用するもの 7：特殊価格(取引価格)を算出または入力しないもの Z：包括評価申告を適用するもので、システムに未登録または登録済みであった輸入包括評価申告番号が更新されないもの
79	包括評価申告受理番号	VL1	an	12	3		C	X	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	(1)包括評価申告を適用する場合に、包括評価申告受理番号を入力 (2)9以内であること	
80	評価補正区分コード	VL1	an	3			C	X	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	課税価格の算出について、評価申告等の関係から包括評価申告受理番号の入力のみでは算出不可能な場合に、評価補正のみの課税価格をコードで入力 (1)評価補正が非標準式または個別評価で補正式の入力がない場合 A O：補正額を加算 S B：補正額を減算 I P：I P承認(評価申告があるが補正なしの場合) D P：手計算による課税価格の補正を入力 (2)評価補正が標準式であるが、インボイス価格、運賃及び保険料の入力により補正ができない場合 E X W：E X W価格 F O B：F O B価格 C A F：C & A価格 C & I：C & I価格 F A S：F A S価格 (3)インボイス価格条件コード欄に「F O B」、「C & A」、「C & I」、「C I F」以外に入力された場合は「D P」を必須入力 (4)包括評価申告受理番号の繰返し2回目以降を入力した場合、必須入力	
81	評価補正基礎課税通貨コード	VL2	an	3			C	X	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	通貨コード(1S 04217・英字)	

業務名 (業務コード)			輸入申告事項登録 (IDA)										条件 (納定)										入力がない場合の補完項目 (数字は優先順位)		コード	入力条件/形式							
項目	項目名	ID	属性	種別	申請日	申請時刻	申請時刻	条件 (海上)					条件 (納定)					申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別		
								申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別	申請等種別															申請等種別	申請等種別
82	評価修正基礎額	VL3	n	18				M	X		M	M	M	M		M	X		M	M	M	M										(1) 評価修正額、評価修正基礎額は手計算による課税価格の総額を入力 (2) 補正コードが「J/P/Y」以外の場合は、小数点以下第2位まで入力可 (3) 補正コードが「J/P/Y」の場合は、小数点以下入力可	
83	評価修正補正式	VL4	an	11				C	X		C	C	C	C	C	C	X		C	C	C	C									(1) 個別評価申告を適用する場合、かつ、評価申告額が課税の条件は、修正済入力 (2) 補正式は、「修正基礎額条件×修正率」で入力 (3) 修正基礎額条件コードで入力 (4) 修正率は分数で入力し、分子と分母の間を「/」で区切る E X W : E X W 価格 F O B : F O B 価格 C & F : C & F 価格 C & I : C & I 価格 C I F : C I F 価格 F A S : F A S 価格 I P : I P 価格		
84	事前表示 (評価)	JH	an	7	2			C	X		C	C	C	C	C	C	X		C	C	C	C									事前表示 (評価) 番号を7桁で入力		
85	課税価格按分係数合計	FP	n	18				C	X		C	C	C	C	C	C	X		C	C	C	C									(1) システムで算出する課税価格按分係数合計によらず、按分計算の課税価格按分係数合計を指定する場合は必須入力 (2) 小数点以下第2位まで入力可		
86	最初輸入等承認年月日	ISD	n	8				X	X		X	C	M	M	M	M	X	X	X	X	C	M	M								(1) 最初に輸入、輸入または税関承認を受けた日物について、最初に輸入承認、輸入承認または税関承認を受けた日を入力 (2) 輸入承認申請が複数ある場合は、最初に輸入承認を受けた日を入力する (3) 下記の条件であること (4) 最初輸入等承認年月日はシステム日 (5) 申請等種別「G」の場合は、入力不可		
87	輸入等先保税地域コード	SMC	an	5				X	X		X	M	X	X	X	X		X	X	C	C	X	X								保税地域コード (1) 申請等種別「S」、「M」、「A」、「G」の場合は、輸入等先保税地域を入力 (2) 申請等種別「S」、「M」、「A」、「G」の場合、併せて送達なしの場合は、以下のいずれかの保税地域コードを入力 ① 通常輸入等先保税地域コードと同じ保税地域コード ② 同一国内の保税地域コード ③ 総合保税地域内の保税地域コード ④ コード化されていない輸入等先保税地域の場合は「99999」を入力し、輸入等先保税地域各記号欄に入力 (3) 申請等種別「S」、「M」、「A」、「G」以外の場合は、到着即時輸入申告扱いまたは貨物到着前輸入申告扱いに係る入力済である(保税のみ) (4) 到着即時輸入申告扱いに係る保税地域コード及び貨物到着前輸入申告扱いに係る保税地域コードは入力不可		
88	納期限延長コード	EN	an	1				C	X		C	X	X	C	X	X		C	X	C	C	C									(1) 入力方法は「輸入申告事項登録 (IDA)」業務業務仕様書 (本文) 7、特記事項を参照 (2) 課税課税の場合は入力不可 (3) 納付方法別、口座振替入力がある場合は、納期限延長 (包括・個別・特別) と即時納延による旨のコード以外は入力不可 (4) 申請等種別「C」の場合は、「H」または「K」のみ入力可		
89	B/P申請事由コード	BP	an	2				C	X		X	X	C	C	X	X		C	C	C	X	C									B/P申請事由コード (1) B/P承認申請をする場合は、B/P申請事由をコードで入力 (2) 納期限延長コードに輸入がある場合は入力不可 (3) 申請等種別が「Y」の場合は、関税自由証明書提出申請、原産地証明書提出申請または原産品申告書提出申請にかかるコードの入力不可		
90	納付方法識別	NF	an	1				C	X		C	X	C	C	X	X		C	C	C	X	C									入力方法は「輸入申告事項登録 (IDA)」業務業務仕様書 (本文) 7、特記事項を参照 スペース - 差納 R - リアルタイム口座 (即納科目、即時引落) M : M P N C : リアルタイム口座 (即納科目、即時引落) / M P N (納期限延長科目) (1) 以下は、申請等種別コードが「T」、「V」、「U」の場合に「R」または「C」以外の場合は入力可 E - リアルタイム口座 (即納科目、即時引落せず申告者に税額を通知する) S - リアルタイム口座 (即納科目、即時引落せず申告者・輸入者に税額を通知する) G - リアルタイム口座 (即納科目、即時引落せず申告者に税額を通知する) / M P N (納期限延長科目) U - リアルタイム口座 (即納科目、即時引落せず申告者・輸入者に税額を通知する) / M P N (納期限延長科目) (2) 以下は、申請等種別コードが「T」、「V」、「U」、「P」または「R」のみ入力可 X : 差納一括納付対象外 Y - リアルタイム口座 (即納科目、一括納付対象外、即時引落) W - M P N (一括納付対象外) Z - リアルタイム口座 (即納科目、一括納付対象外、即時引落) / M P N (納期限延長科目) (3) 輸入事由コードに「F」が入力される場合は、「F」、「U」は入力不可		
91	口座番号	PF	an	14				C	X		C	X	C	C	X	X		C	C	C	X	C									(1) 口座番号により納付する場合は、銀行識別コード、支店番号及び口座番号を続けて入力 (2) 入力方法は「輸入申告事項登録 (IDA)」業務業務仕様書 (本文) 7、特記事項を参照 (3) B/P申請事由コードに「その他」を指定する場合は、必須入力 (4) 課税課税の場合は入力不可		
92	担保登録番号	SC	an	9	2			C	C		C	X	C	C	C	C		C	C	C	C	C									(1) 担保担保を利用する場合に、担保登録番号を入力 (2) 申請等種別が「H」または「N」の場合は、繰返し2回目は入力不可		
93	記事 (税関用)	NT1	J	140				C	C		C	C	C	C	C	C		C	C	C	C	C											
94	記事 (通関業者用)	NT2	J	70				C	C		C	C	C	C	C	C		C	C	C	C	C											
95	記事 (荷主用)	NT3	J	70				C	C		C	C	C	C	C	C		C	C	C	C	C											
96	荷主アクションコード	NSC	an	20				C	C		C	C	C	C	C	C		C	C	C	C	C											
97	荷主フリヤランスナンバー	NRN	an	35				C	C		C	C	C	C	C	C		C	C	C	C	C											
98	社内管理番号	REF	an	20				C	C		C	C	C	C	C	C		C	C	C	C	C											
99	品目コード	OMD	an	9				M	M		M	M	M	M	M	M		M	M	M	M	M										(1) 実行税関業務の番号及び統計細分を続けて入力 (2) NAACS用の品目コード「1」及び「11」がある場合はNAACS用の品目コードを入力 (3) 関税課税法第14条第18号が適用される貨物に該当する場合は、税関決定コードを入力 (4) 申請等種別「Y」の場合は、先頭6桁のみを入力 (5) 申請等種別「H」または「N」の場合は、9桁または先頭6桁のみ入力 (6) 申請等種別「H」または「N」の場合で、邦貨換算後のインボイス額の合計が201,000円以上の場合は、先頭6桁のみ入力可 (7) 申請等種別「Y」、「H」及び「N」以外の場合は、先頭6桁のみ入力可 (8) 申請等種別「Y」の場合は、1桁のみ入力可	
100	NAACS用コード	OMZ	an	1				M	C		M	M	M	M	M	M		M	C	C	M	M									(1) 実行税関業務のNAACS用コードを入力 (2) 申請等種別が「H」または「N」の場合は、以下の通り入力 ① 品目コードが9桁で入力された場合は、必須入力 ② 品目コードが6桁で入力された場合は、入力不可 (3) 以下の場合は、NAACS用として指定されたコードを入力 X : 「関税課税等の分類の特例扱いについて」の制限により少額品目一括して申告する場合 (少額貨物) Y : 自国産品に輸入貨物の場合 E : 統計基本簿21-2 (普通貿易統計計上除外貨物) に関する貨物に該当する場合 (4) 申請等種別「Y」の場合は、「X」のみ入力可		
101	品名	OMN	an	40				F	F		F	F	F	F	F	F		F	M	F	F	F									輸入品目DB (1) 入力された品名コードが、システムに品名が特定されないものとして登録されている場合は、必須が特定できないものとして登録されている場合は、必須が特定できない (2) 申請等種別「Y」の場合は、輸入品目DBから自動補完が行われない (3) 申請等種別「H」または「N」の場合で、品目コードが6桁で入力された場合は、輸入品目DBから自動補完が行われない		
102	原産地コード	OR	an	2				M	M		M	M	M	M	M	M		M	M	M	M	M									国連 LOCODE (国名2桁) 「T/P」及び「Z/Y」は入力不可		
103	原産地証明書識別	ORS	an	4				M	X		M	M	M	M	M	M		M	X	M	M	M									原産地証明書識別コード (1) 入力方法は「輸入申告事項登録 (IDA)」業務業務仕様書 (本文) 7、特記事項を参照 (2) 原産地証明書提出申請または原産品申告書提出申請を併せて行う場合は、その旨を入力		
104	数量 (1)	OMN	n	12				C	C		C	C	C	C	C	C		C	X	C	C	C									(1) 統計計上を要する品目、関税に従量または選択税関に適用される品目または国内消費税等に従量課税される品目の場合に、数量を入力 (2) 統計計上の第1数量と第2数量の入力単位は特定しない (3) 小数点以下第2位まで入力可		
105	数量単位コード (1)	OTI	an	4				M	M		M	M	M	M	M	M		M	X	M	M	M									数量単位コード (1) 統計計上を要する品目の場合は、入力された数量単位が統計計上単位に該当可能であること (2) 自産品の再輸入貨物の場合、数量単位コード (1) または数量単位コード (2) に量系の単位の入力があること		

業務名 (業務コード)		輸入申告事項登録 (IDA)											条件 (海上)					条件 (航空)				入力がない場合の補充項目 (数字は優先順位)		コード		入力条件/形式
項番	種	項目名	10 属性	11 種	12 種	申告等種別 C/F	申告等種別 H/N	申告等種別 J/P	申告等種別 S/M/A/G	申告等種別 K/D/U/L/B/E	申告等種別 R	申告等種別 C/F	申告等種別 Y	申告等種別 H/N	申告等種別 J/P	申告等種別 S/M/A/G	申告等種別 K/D/U/L/B/E	申告等種別 R			コード	入力条件/形式				
106	*	数量 (2)	0M2	n	12	C	C	C	C	C	C	C	X		C	C	C	C				(1) 統計上を要する品目、関税に従量または運賃率を適用される品目または内国消費税等に従量税が課せられる品目の場合に、数量を入力 (2) 統計上の第1数量と異なる数量の入力順は特定しない (3) 小数点以下第2位まで入力可				
107	*	数量単位コード (2)	DT2	an	4	M	M	M	M	M	M	M	X		M	M	M	M			数量単位コード	(1) 統計上を要する品目の場合は、入力された数量単位が統計上単位に換算可能であること (2) 自由港の荷役取扱物の場合、数量単位コード (1) または数量単位コード (2) に重量系の数量の入力があること				
108	*	輸入税管理番号別表コード	IT	an	4	C	C	C	C	C	C	C	X		C	C	C	C			輸入税管理番号別表コード	輸入税管理番号別表第一または別表第二に該当する場合に、別表の番号をコードで入力				
109	*	蔵書種別等コード	RG	an	1	C	X	X	C	C	C		X	X	X	X	X	X				(1) 申告等種別「A」の場合は、以下のいずれかを必須入力 M:加工・製造 D:展示・使用 (2) 申告等種別「G」の場合は、以下のいずれかを必須入力 1:建設用機器・資材 2:農産物 3:鉱産物・消費物 4:その他 (3) 海上の場合で、装束場からの酒類の輸入申告等を行う場合は、「L」を入力				
110	*	課税価格控分係数	BPR	n	18	C	M	C	C	C	C	C	X		M	C	C	C				(1) 課税価格の総額を控分する場合は控分係数を入力 (2) 1級申告の場合は入力不可 (3) 1級申告であっても控分による内容通関の場合 (4) 小数点第2位まで入力可 (5) 申告等種別「H」または「N」の場合は、品目毎のインボイス価格を入力				
111	*	運賃控分識別	FRS	an	1	C	X	C	C	C	C		X		C	C	C	C				(1) 複数回の申告であり、かつ、入力された運賃を重要または軽量で区分し他の課税価格の計算に不加入とする場合に、その符をコードで入力 (2) 課税価格控分係数に入力がある場合は、入力不可 A:運賃を重要とする場合 B:運賃を軽量とする場合				
112	*	FOB通貨コード	FOB	an	3	X	X	X	X	X	X	X	X		X	X	X	X			通貨コード (ISO 4217・英字)	本業務では入力不可				
113	*	課税価格	DPR	n	18	C	X	C	C	C	C	C	C		X	C	C	C				(1) 手計算により算出した課税価格を入力する場合に入力 (2) 一部の品目について簡便税率法第4条の6(輸送送貨物に係る課税価格の決定の特例) に基づく運賃特例係数による場合は、当該品目欄について手計算により運賃特例係数の運賃を加算して算出した課税価格を入力 (3) 課税価格控分係数に入力がある場合は、入力不可 (4) 小数点以下は、入力不可 (5) 申告等種別「V」の場合で、インボイス価格条件コード欄に「FOB」、「C&F」、「C&I」、「C」以外の入力があった場合は、必須入力				
114	*	事前徴収 (分類)	JNB	an	9	C	C	C	C	C	C	C	C		C	C	C	C				事前徴収 (分類) 番号を9桁で入力				
115	*	事前徴収 (原産地)	JND	an	7	C	C	C	C	C	C	C	C		C	C	C	C				事前徴収 (原産地) 番号を7桁で入力				
116	*	関税減免税コード	RE	an	5	C	X	C	C	C	C	C	C		C	X	C	C			関税減免税コード	関税について、減税、免税、控除または軽減税率が適用される場合に関税減免税の種別をコードで入力				
117	*	関税減税額	REG	n	11	C	X	C	X	C	C	C	X		X	C	X	C				関税減免税コードに減税または控除に対応するコードの入力がある場合に、関税の減税額または控除額を入力				
118	*	内国消費税等種別コード	TXL	an	10	6	C	X	C	C	C	C	C		C	C	C	C			内国消費税等種別コード	(1) 内国消費税、地方消費税または特種関税が課せられる場合に内国消費税等種別をコードで入力 (2) 地方消費税が課税される場合は、消費税を入力することにより自動計算されるため、地方消費税の内国消費税等種別コードは入力不可				
119	*	内国消費税等減免税コード	TRL	an	3	+	C	X	C	X	C	C	C		C	X	C	C			輸入関税減免税コードDB	(1) 内国消費税等について、減税、免税、控除、未納税引取または石油石炭の特例納付が適用される場合に、内国消費税等減免税の種別をコードで入力 (2) 内国消費税等種別コードに消費税非課税用コード (F0) が入力された場合、入力不可				
120	*	内国消費税等減税等額	TGL	n	11	+	C	X	C	X	C	C	C		C	X	C	C				内国消費税等減免税コードに減税または控除に対応するコードの入力がある場合は、内国消費税等の減税額または控除額を入力				